

大統領科学技術諮問委員会 (PCAST)、科学・技術・工学・数学 (STEM) 学位取得者の 100 万人増加に向けた提言を公表 (2 月 7 日)

大統領科学技術諮問委員会 (President's Council of Advisors on Science and Technology : PCAST) は、米国における科学・技術・工学・数学 (science, technology, engineering, mathematics : STEM) 分野の人材確保方法に関する報告書「卓越の保証 ～STEM 分野の大学学位取得者数を 100 万人増やすために～ (Engage to Excel: Producing One Million Additional College Graduates with Degrees in Science, Technology, Engineering, and Mathematics)」を公表した。この中で PCAST は、米国の経済的・社会的福祉のために今後 STEM 人材を 100 万人増加する必要があると指摘し、これを達成するためには、STEM 分野を専攻する学生を維持することが、最もコストが掛からず、迅速に取ることのできる措置だと結論付けている。PCAST は、これを実現するために、①大学 1・2 年時の STEM 教育の質的改善、②必要なツールの全学生への提供、③STEM 分野学位取得方法の多様化の 3 点を提言している。

なお、本報告書は

<http://www.whitehouse.gov/sites/default/files/microsites/ostp/pcast-engage-to-excel-final_feb.pdf>からダウンロード可能。

White House, *Engage to Excel: Producing One Million Additional College Graduates with Degrees in Science, Technology, Engineering, and Mathematics*

http://www.whitehouse.gov/sites/default/files/microsites/ostp/fact_sheet_final.pdf